

# まようこ 議会だより

2017年2月22日 発行  
京極町議会

編集  
議会だより編集委員会

北海道虻田郡京極町字京極527番地  
TEL 0136 (42) 2111  
郵便番号 044-0101



～保育園 節分の豆まき～



～寒さに負けず 元気に遊ぶ園児たち～

## おもな内容 ～第4回定例会～

第4回定例会	2～8P
議会日誌	2～4P
意見書	5～8P
第2回臨時会	8～9P
編集後記	10P

# 第157号

平成29年

# 平成28年度第4回定例会

## 審議された議案と結果

平成28年度第4回定例会は12月13日招集され、会期を4日間と定めたと、諸般の報告、行政報告、監査報告、条例7件、補正予算6件、選挙管理委員会委員及び補充員選挙、意見書6件、を審議し、15日閉会しました。

### 条例

#### ◆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

..... 原案可決  
主な改正点については、期末勤勉手当の支給割合を4・2月分から4・3月分に引き上げ、民間給与の水準を踏まえ行政給料表を改正(平均0・2%の引き上げ)するものです。

#### 及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について

..... 原案可決  
期末手当の支給割合を一般職の支給割合と同様に年間4・2月分から4・3月分に改正するものです。

#### ◆京極町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

..... 原案可決  
期末手当の支給割合を一般職の支給割合と同様に年間4・2月分から4・3月分に改正するものです。

#### ◆京極町税条例の一部を改正する条例について

..... 原案可決  
本改正は、地方税法等の一部を

改正する法律の施行に伴い、一部改正するものです。主な改正は、個人住民税及び法人住民税において、国税に準じて整備をおこなう、改正するものです。

#### ◆京極町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

..... 原案可決  
本改正は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、一部改正するものです。主な改正は、特例利子等または特例適用配当等を有する者への所得について、課税措置の整備をおこなう、改正するものです。

#### ◆京極町農業委員会委員の定数条例の全部を改正する条例について

..... 原案可決  
本改正は、農業委員会等に関する法律の規定に基づき、一部改正するものです。主な改正は、農業委員会の定数と、選出について整備をおこなう、改正するものです。

### 補正予算

#### ◆平成28年度京極町一般会計補正予算(第7回)

## 議会日誌

11月

14日 第2回臨時会

17日 全員協議会

18日 全国過疎地域自立促進連盟第47回定期総会

20日 議長出席  
南京極小学校閉校記念学芸会 議員多数出席



21日 議会だより編集委員会  
25日 京極八幡神社新嘗祭 議員多数出席

” 衆議院議員中村裕之君を励ます会政経セミナー(小樽市) 議長出席

29日 東川町議会総務文教常任委員会行政視察来町

.....原案可決  
 予算の総額から1、388万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ44億1、268万1千円とするものです。

●主な内容

Ⅱ歳入Ⅱ

【地方交付税】  
 ・地方交付税

2、112万2千円減額

【国庫補助金】

・社会保障・税番号制度システム整備事業費補助金(国保分)

34万2千円追加

【雑入】

・森林整備センター交付金

690万円追加

Ⅱ歳出Ⅱ

人件費に関するものについては、人事院勧告による給与、勤勉手当等の改訂及び職員の退職や異動に係る増減です。また、共済費及び退職手当組合の納付金についても、共済年金が厚生年金に統合されたことにより、標準報酬制による掛金率の変更により、減額となっております。

【総務管理費】

・共済費 350万円減額  
 ・負担金補助及び交付金

350万円減額  
 ・委託料 84万3千円追加  
 ・修繕料 224万5千円追加  
 (京極温泉施設の修繕費用として、補正するものです。)



・松川線改良工事に伴う光ケーブル移設工事減額、一般国道276号京極町北岡防雪柵設置工事に伴う光ケーブル移設工事減額  
 224万5千円減額  
 (光ケーブル移設工事に伴う、電

柱移設の本数が減ったことによりこのたび減額するものです。)

【社会福祉費】

・給料 157万4千円追加  
 ・職員手当等 117万5千円追加

・負担金補助及び交付金 792万6千円追加

(退職手当組合納付金及び後期高齢者医療給付費負担金として追加するものです。)

【児童福祉費】

・共済費 145万円減額

【保健衛生費】

・給料 78万円追加

・職員手当等 52万1千円追加

・共済費 85万円減額

・国民健康保険診療所特別会計繰出金 1,250万円減額

【清掃費】

・職員手当等 99万8千円減額

【農業費】

・給料 250万円減額

・共済費 210万円減額

【林業費】

・工事請負費 669万円

(国の第2次補正予算にて、松川地区分収造林事業が採択され、保育間伐16ha及び間伐材を搬出するための、集材路開設事業費追加に

12月  
 地域おこし協力隊との懇談会(公民館) 議長出席 議員多数出席

3日  
 伊達忠一参議院議員議長就任を祝う会(札幌市) 議長出席

4日  
 故駒場剛太郎殿共和町町葬(共和町) 議長出席

5日  
 委員会自主協議会 議長出席

8日  
 消防長査閲並びに救急救命士認定式(京極支署) 議員多数出席

9日  
 総務並びに産業建設合同常任委員会

13~15日  
 議会運営委員会

21日  
 水の調査特別委員会

25日  
 第48回ジュニアクロスカントリースキー競技大会 議長出席

1月  
 6日  
 新年交礼会(公民館) 議員多数出席

に伴い補正するものです。

【土木管理費】

・共済費 150万円減額

【教育総務費】

・職員手当等 57万6千円追加  
 ・共済費 150万円減額  
 ・負担金補助及び交付金 50万円追加

【社会教育費】

・給料 100万円減額  
 ・職員手当等 71万円減額  
 ・共済費 150万円減額

◆平成28年度京極町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)

.....原案可決  
 予算の総額から6万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4、975万6千円とするものです。

健康診査受診者の増加に伴い、委託料を追加するものです。

◆平成28年度京極町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3回)

.....原案可決  
 予算の総額から32万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億4、459万5千円とするものです。

マイナンバー制度に関するシステムの改修に伴い、委託料を追加するものです。

◆平成28年度京極町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2回)

.....原案可決  
 予算の総額から1、635万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億509万6千円とするものです。

●主な内容

Ⅱ歳入Ⅱ

【診療収入】

・外来収入 385万3千円減額

【一般会計繰入金】

・不採算地区運営費 1、250万円減額

Ⅱ歳出Ⅱ

【医業費】

・給料 550万円減額

・職員手当等 174万1千円減額

・共済費 750万円減額

・賃金 136万2千円追加

(臨時理学療法士賃金並びに当直医師業務賃金について、補正するものです。)

・負担金補助及び交付金

200万円減額

・委託料 153万1千円減額

(電子カルテシステムクラウド化改修業務委託料追加し、リハビリ業務委託料の減額についておこなうものです。)

◆平成28年度京極町水道特別会計補正予算(第3回)

.....原案可決  
 予算の総額から19万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億1、160万6千円とするものです。

人件費に関するもので、人事院勧告による給与手当等の改正による減額です。

◆平成28年度京極町下水道特別会計補正予算(第1回)

.....原案可決  
 予算の総額から5万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億2、309万8千円とするものです。

人件費に関するもので、人事院勧告による給与手当等の改正による減額です。

7日 京極支署消防団出初式  
 (総合体育館・公民館)  
 議員多数出席



8日 平成29年成人式  
 (公民館・湧学館)  
 議員多数出席

12~13日 羊蹄山麓町村議会正副議長会定期総会(札幌市)  
 正副議長出席

16日 議会行政視察研修  
 (泊村・俱知安町)  
 議員多数出席

19日 共栄クラブ新年会  
 議長出席

20日 議会改革調査特別委員会  
 議長出席

31日 京極町商工会新年会  
 議長出席

2月

7日 議会だより編集委員会  
 8日 議会報告会

その他議案

◆選挙管理委員会委員及び補充員

選挙 ……………原案可決

(平成29年1月29日、任期満了となるため選挙を行ったものです。)

・選挙管理委員会委員

菊地 重美氏・阿部 鋭右氏

有末由美子氏・村上 正一氏

・選挙管理委員補充員

今野 光治氏・清本 純恵氏

森 和也氏・大木 二郎氏

意見書

◆国による子ども医療費無料

制度の創設を求める意見書

……………原案可決

提出者 議員 船場 英雄

賛成者 ” 村上 敦

” ” 菊地 篤志

” ” 鈴木 敏行

わが国の合計特殊出生率は1.46(2015年)で、人口を維持するのに必要な合計特殊出生率2.08への回復は、依然として困難である。

また、2015年4月1日現在の子どもの数(15歳未満の推計人

口)は35年連続の減少で、総人口に占める子どもの割合は42年連続の低下となる12.6%で世界最低水準値である。

少子化の進行は、人口構造の高齢化や将来の生産年齢人口の減少にもつながり、子どもの健全な成長への影響のみならず、社会経済や社会保障のあり方にも重大な影響を及ぼすことが懸念される。

こうしたことから、子育て家庭の経済的負担を軽減する措置が少子化対策の重要施策となっており、本道をはじめとするすべての都道府県及び市区町村において、乳幼児・児童医療費助成制度が実施されている。

しかしながら、市町村の制度内容の格差が年々拡大している状況である。

京極町は子育て支援のため、厳しい財政状況でありながら、乳幼児等医療費助成制度を拡大し、乳幼児から高校卒業まで、医療費の助成を行い、子育て世帯の負担軽減を行っている。

児童期までの年代は、病気に罹りやすく、また、アトピー性皮膚炎、小児喘息など長期の療養を要する病気も増加しており、病気の早期

発見と早期治療、治療の継続を確保する上で、医療費助成制度は極めて重要な役割を担っている。さらに、厚生労働省が推進する「8020」運動の達成のためには、永久歯が完成する中学校時期までの口腔管理の充実を図るためにも同制度の果たす役割は大きくなっている。

このような地方公共団体の施策を一層充実させ、子どもを安心して産み、育てることのできる社会の実現をめざすには、地方制度の安定化が必要であり、そのためには国による支援が不可欠である。

よって、政府は、中学卒業までをめざし、当面、就学前まで「国による子ども医療費無料制度」を早期に創設するよう強く要望する。以上地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月13日

北海道虻田郡京極町議会議長

【提出先】

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣

◆国民健康保険療養費国庫負担金の調整(減額)廃止を求める意見書

……………原案可決

提出者 議員 船場 英雄

賛成者 ” 村上 敦

” ” 菊地 篤志

” ” 鈴木 敏行

今日の少子化の深刻な進行と不況下において、子育て中の若年世帯への直接的な経済援助、育児への心理的支援として、子ども医療費助成制度がすべての都道府県、すべての市区町村において実施されている。しかし、今、子ども医療費助成制度を現物給付方式とすることが求められている。

医療費助成の償還払い方式においては、患者は窓口でいったん一部負担金を支払い、償還されるのは2か月後であり、受診抑制を招いている。一方、現物給付方式においては、窓口での支払が不要であり、受診抑制を来すことなく助成を受けることができる。よって、受診抑制を来さない現物給付方式創設が求められる。

ところが、償還払い方式から現物給付方式への変更を妨げている要因に、国民健康保険に対する国

庫負担金の調整の規定がある。この規定により、乳幼児医療費助成制度等の各種の医療費助成制度に現物給付方式を採用する地方公共団体は、国保国庫負担金の減額を余儀なくされ、財政運営上、支障を来しているばかりか、政府が推進する少子化対策に矛盾している。よって、政府は、子ども医療費助成制度に係る国保国庫負担金の調整（減額）を廃止するよう強く要望する。

以上地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月13日

北海道虻田郡京極町議会議長

【提出先】

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣

経済的な理由で必要な受診ができない方が増えている。

全国保険医団体連合会が全国の保険医会・協会を通じて会員医療機関を対象に行った調査では、41%の会員医療機関が、経済的な理由による患者さんの治療中断を経験している。さらに、43%が医療費負担を理由に治療や検査を断られたことがあると答えている（「2015年受診実態調査」）。

現在、厚生省の社会保障制度審議会医療保険部会では、「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しについて、検討を行っている。

審議では、高額療養費について、70歳以上の自己負担の月額上限の引き上げ、後期高齢者の医療費窓口負担を原則1割から2割に引き上げるなど、さらなる患者負担増が提案されている。

◆「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書

提出者 議員 村上 敦  
賛成者 ” 船場 英雄  
” 菊地 篤志  
” 鈴木 敏行

高額療養費の「外来特例」によつて、複数の慢性疾患を抱えながらも、何とか通院しながら生活を続けている患者さんがいる。また、先の「2015年受診実態調査」の全国集計では、回答した医療機関の73%が、後期高齢者の患者窓口負担の原則2割引き上げは、「受診抑制につながる」と回答している。

さらなる負担増は、年金収入も減っているなかで、治療が長期にわたる高齢者の生活を圧迫し、必要な医療が受けられない事態が深刻化する。

上記のような高齢者の実情に配慮し、さらなる患者負担増で受診抑制がおきないように、現行の高額療養費制度、後期高齢者の窓口負担の継続を求める。

以上地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月13日

北海道虻田郡京極町議会議長

【提出先】

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣

◆地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

提出者 議員 村上 敦  
賛成者 ” 船場 英雄  
” 菊地 篤志  
” 鈴木 敏行

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自

主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにする事が、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上地方自治法第99条の規定により提出する。

平成28年12月13日

北海道虻田郡京極町議会議長

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総

理大臣、内閣官房長官、財務大臣、  
総務大臣、厚生労働大臣

迅速な復旧と今後の防災対策に向  
け、下記の事項について特段の配  
慮を強く要望する。

記

◆大雨災害に関する意見書

………原案可決

提出者 議員 小柳光義  
賛成者 ” 中村厚子

” 四宮幸一

” 渡邊昭

” 後藤尚浩

北海道では本年8月、台風7、9、  
11号が相次いで上陸し、さらに台  
風10号の影響による集中豪雨に伴  
う河川の氾濫などにより、住宅や  
農地への浸水被害及び道路・鉄道  
の決壊や土砂災害が発生したとこ  
ろである。また、定置網・養殖施  
設被害など水産被害も大きなもの  
がある。

このように全道各地で甚大な被  
害が発生し、住民のくらしや経済  
活動に多大な影響が生じている。

こうしたことから、住民が一日  
も早く、安心してもの生活を取  
り戻すことができるよう早急な災  
害対策と今後の防災対策が必要と  
されている。

ついては、この度の災害からの

1 自治体の応急対応や復旧復興  
に要する経費について特別交付  
税による財政支援や災害復旧事  
業債の資金確保など十分な地方  
財政措置を講ずること。

2 被災した道路・河川・鉄道等  
の公共土木施設、水道施設、農  
地・治山・林道・漁港等の農林  
水産業施設、社会福祉施設、医  
療機関、学校等文教施設及び文  
化財等の災害復旧に対して支援  
を行うこと。

3 復旧だけではない水害に強い  
河川の改修への財政措置を講ず  
ること。一級河川のみならず、  
北海道管理河川においても浸水  
被害解消のため、抜本的な河川  
改修が可能となるよう特段の財  
政措置を講ずること。

4 住宅被害を受けた被災者が、  
もとの生活を取り戻すための必  
要な各種支援制度について、十  
分な財政措置を講ずるとともに、  
迅速かつ柔軟な運用を行うこと。  
5 農林水産業への被害について、  
農林漁家の経営意欲を後退させ

ないよう災害に強い農山漁村づ  
くりへの措置を講ずること。

6 大量の流木等が農地の復旧や  
漁業の操業等の支障とならない  
よう流木等の災害廃棄物の迅速  
な回収や処理に必要な経費に対  
し、特段の財政措置を講ずるこ  
と。

7 被災中小企業に対し資金繰り  
支援を行うこと。

8 異常気象等を起因とする災害  
発生状況を踏まえ、より強靱な  
道路・河川を初めとする公共施  
設の整備を推進するため、老朽  
化施設の補修・更新や施設の日  
ごろの維持管理に対して特段の  
財政措置を講ずること。  
以上地方自治法第99条の規定に  
より提出する。

平成28年12月13日

北海道虻田郡京極町議会議長

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総  
理大臣、財務大臣、総務大臣、文  
部科学大臣、厚生労働大臣、農林  
水産大臣、経済産業大臣、国土交  
通大臣、環境大臣、内閣官房長官、  
内閣府特命担当大臣（防災）

◆JR北海道への経営支援を  
求める意見書 ……原案可決

提出者 議員 小柳光義  
賛成者 ” 中村厚子

” 四宮幸一

” 渡邊昭

” 後藤尚浩

11月18日、JR北海道は、現在  
の営業路線のおよそ半分となる10  
路線13線区を単独では維持が困難  
であると発表した。

この路線のいずれかが廃止とな  
れば、その地域の過疎化が促進さ  
れ、地域の経済や住民のくらしを  
破壊することになる。公共交通機  
関としての役割を放棄するもので  
あるといわざるをえない。

JR北海道は発足当初から、国  
の経営安定化基金により経営を維  
持しており、積雪寒冷地という気  
象条件もかさなり、設備の維持管  
理には多額の費用が必要である。

よって、国においては、地域住  
民の日常生活に重要な移動手段で  
ある鉄道を北海道において公共交  
通機関としての役割を發揮できる  
ように、JR北海道の経営が自立  
できるよう財政支援等を図るよう  
強く要望する。

以上地方自治法第99条の規定に

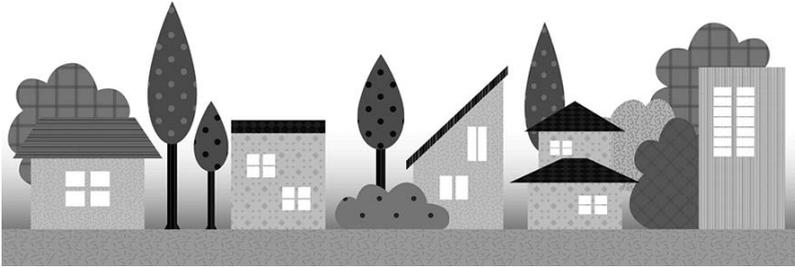
より提出する。

平成28年12月13日

北海道虻田郡京極町議会議長

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣



京極町議会から  
お願い!!

議長宛の案内などの文書は、必ず議会事務局にお届け願います。



平成28年第2回臨時会

審議された議案と結果

平成28年第2回臨時会は11月14日に招集され、承認2件、条例改正1件、補正予算2件を審議し、同日閉会しました。

承認

◆専決処分した事項の承認について  
平成28年度京極町一般会計補正予算(第4回)

.....承認する  
予算の総額に、474万8千円を追加し、歳入歳出の総額を44億948万9千円とするものです。

●主な内容

||歳入||

【地方交付税】  
地方交付税

||歳出||  
474万8千円追加

【総務管理費】

・地域おこし協力隊報酬

240万円

・普通旅費等 83万9千円

・消耗品費 10万円追加

・地域おこし協力隊活動経費等負担金 140万4千円

||歳入||

(平成28年9月27日付けで2名の地域おこし協力隊員を採用し、係る経費として補正するものです。)

◆専決処分した事項の承認について  
平成28年度京極町一般会計補正予算(第5回)

.....承認する  
予算の総額に、159万9千円を追加し、歳入歳出の総額を44億1、108万8千円とするものです。

●主な内容

||歳入||

【地方交付税】  
地方交付税

159万9千円追加

||歳出||

【総務管理費】

・消耗品費 159万9千円追加

(開基120年記念事業に係る記念品として、親子都市協定記念うちわ作成に係る経費を補正するものです。)

条例例

◆京極町長等の給与の支給の特例に関する条例の制定について  
.....原案可決

町長の給料月額を平成28年12月に限り10%減額するものです。ひまわりクリニックスきょうごくのりハビリテーションの業務に係る過誤請求に関し、町民皆様に不信感を与えたことをお詫びし、管理監督責任として減額するものです。

**補正予算**

◆平成28年度京極町一般会計補正予算(第6回)

.....原案可決  
 予算の総額に、1、547万3千円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ  
 44億2、656万1千円とするものです。

●主な内容

Ⅱ歳入Ⅱ

【地方交付税】

・地方交付税 426万円追加

【道補助金】

・地域づくり総合交付金

(福祉事業分) 575万円追加

・産地パワーアップ事業補助金

546万3千円

Ⅱ歳出Ⅱ

【社会福祉費】

・地域福祉拠点整備事業補助金

575万円

(共存型の地域福祉拠点として、町内空き家を改修し、居場所サロンとして拠点整備するものです。実施主体は京極町社会福祉協議会で、地域づくり総合交付金の福祉事業分として、施設整備、備品整備それぞれ補助率50%が間接補助として交付するものです。)

【農業費】

・産地パワーアップ事業補助金

546万3千円

(農業用機械の導入に係る補助金として、機械利用組合で機械を導入するものです。補助率50%が間接補助として交付するものです。)

【道路橋りょう費】

・修繕料 556万6千円追加

(平成10年に取得した建設機械の特定自主検査により一部修理が必要になり補正するものです。)

【住宅費】

・開発許可申請図書作成業務委託

料

130万6千円減額

(宅地造成開発許可申請に関わる申請図書作成業務について内部での作成が可能になったので諸経費等の経費を除く分をこのたび減額するものです。)

◆平成28年度京極町国民健康保険

診療所特別会計補正予算(第1回).....原案可決

予算の総額に、56万円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ3億2、144万9千円とするものです。

●主な内容

Ⅱ歳入Ⅱ

【診療収入】

・入院収入 56万円追加

Ⅱ歳出Ⅱ

【医業費】

・診療費患者一部負担金返還金

56万円

(診療費患者一部負担金の返還金として、リハビリテーションに係る診療費の患者一部負担金返還分と上部機関による特別指導で返還の指摘を受けた診療費の患者一部負担金として併せて返還するものです。)



## 議会を傍聴してみませんか!

～次回の定例会は3月です～

- 日程が決まりましたら町ホームページ、新聞等でお知らせします。
- 議会を傍聴する方は、議会事務局で住所、氏名を傍聴受付簿に記入するだけです。

皆さんの傍聴  
お待ちしております。



議会と皆様のかげ橋としての役割を認識し、議会情報の公開度を一層高め、より良い議会だよりの発行を目指して編集委員一同で努力しています。

本年も皆様の声を真摯に受け止め、「広報議会だより、読んでるよ。がんばって」とおっしゃっていただけるように、開かれた議会の様子を皆様にお伝えすべく、まい進していきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(村上)

議会だより編集委員会

委員長 四宮 幸一  
副委員長 鈴木 敏行  
委員 村上 尚  
後藤 浩

